

ウクライナ情勢をはじめ国際情勢が大きく変化する中、変化で生じる様々なグローバルリスクや新たなビジネス等の機会に迅速かつ柔軟に対応するため、国際関連施策を戦略的かつ効果的に推進するための基本的指針である「北海道グローバル戦略」の見直し等を行う。

○ 基本的な考え方

- ・府内連携体制を整備するとともに有識者会議を設置して「戦略」の見直しと施策推進の「基本的な考え方」を策定。
- ・次の3つの方向性に沿って「戦略」を見直すとともに、関連施策を推進。
 - 1 迅速な情報共有に向けた仕組みづくり
 - 2 国際情勢の変化への機動的な対応
 - 3 施策推進管理の徹底



○ 見直しと施策推進の概要

基本的な考え方

1 迅速な情報共有に向けた仕組みづくり

- (1) 関係団体等との情報共有の仕組みづくり
国際情勢の大きな変化に迅速に対応するため、有識者や関係団体等との迅速な情報共有の仕組みを構築
- (2) 府内連携体制の強化
府内会議等を見直し、全序的な連携体制を強化

2 国際情勢の変化への機動的な対応

- (1) リスク対応力の強化
リスク対応に関する知見やスキルの向上を図る施策を実施
- (2) 変化に対応した施策の推進
本道産業の国際競争力の強化や力強い農林水産業づくりを推進するため、食料安全保障の強化や燃料等高騰対策など、機動的に国際情勢の変化に対応した施策の実施

3 施策推進管理の徹底

- 各分野の事業を効果的かつ効率的に推進するため、施策のP D C Aなど、毎年度施策の見直し（ローリング）を行う仕組みづくり

主な「戦略」見直し箇所

◇ 「戦略の改訂にあたって」

- ・見直しの「基本的な考え方」を追加

◇ 「展開方向Ⅲ」

- ・「方向性」や「取組イメージ」などに、情報共有の仕組みづくりや、国際情勢の変化に対応した施策推進に関する事項を追加
 - 有識者や関係団体等との迅速な情報共有
 - リスク対応に関する知見やスキルの向上
 - 海外展開地域の新規開拓やリスク分散
 - 食料安全保障の強化や燃料等高騰対策の取組など

◇ 「施策の推進」

- ・事業の検討・実施に係る連携体制の強化や推進管理の徹底について記載
 - 幹事会新設、戦略プロジェクトチーム再編
 - PDCAによる施策の見直し など

◇ その他

- ・「基本的な考え方」を踏まえた文言整理
- ・関連データや図表、取組等の時点修正

主な取組（想定）

《迅速な情報共有に向けた仕組みづくり》

- ・有識者等との迅速な情報共有（有識者会議の常設化）
- ・連携団体（JICA、JETRO等）との海外情報の共有
- ・道の海外拠点等における情報収集・ネットワーク強化
- ・府内連携会議の再編（幹事会の新設）
- ・戦略プロジェクトチーム（P T）の再編・強化

《国際情勢の変化への機動的な対応》

- ・情勢変化への対応に関する道内企業向けのセミナーや情報交換会等の開催
- ・輸出における特定の品目や国・地域に偏らない施策展開（リスク分散）
 - 生産基盤強化や競争力強化など力強い農林水産業づくり
 - 食料安全保障に関する推進チームによる政策提案等
 - 燃料・原材料価格の高騰等への対策
 - 半導体やデータセンターなどデジタル関連産業の振興

《施策推進管理の徹底》

- ・国際関連施策を「戦略」の視点で整理・公表
- ・府内横断的な進捗・課題の共有
- ・戦略 P Tにおいて施策のP D C Aを実施